



国際ビジネスの現実と地平

— 寄付行動・原価計算・公会計 —

11.14.SAT.

Zoomウェビナーによるオンライン開催!!

「グローバル化の時代」を迎え、あらゆるビジネスが国際化している。国際ビジネスの探究にあたっては、経済学、会計学などから接近するのはもちろんのこと、国境を越えて展開する活動のほかに、より身近にある「地域」に注目する必要もある。そこで本事業では、広島市立大学国際学部にも所属する3名の専門家により、国際ビジネスにおける「寄付行動・原価計算・公会計」について、講師それぞれの専門分野から講演する。



高橋広雅 広島市立大学国際学部教授

「寄付行動の経済学」

近年の自然災害の頻発やコロナ禍への対応策の一つとして様々な形態の寄付やボランティア活動による助け合いが注目されています。どのような要因が寄付額や寄付行動に影響を与えるのか、寄付行動には寄付される人を助ける以外にどのような効果があるのかといったことについて、行動経済学や実験経済学の立場から説明します。



井手吉成佳 広島市立大学国際学部准教授

「企業活動における原価の意義」

本講座の目的は原価について考えることです。営利企業は基本的に利益の稼得を目的とした企業活動を行っています。商企業であれば仕入や販売、製造業であれば原材料の仕入ののちに製造活動を行い、完成品を販売します。このような活動によって発生する原価とは、会計学においてどのように認識されるのか、『原価計算基準』にもとづいて概観します。



城多努 広島市立大学国際学部准教授

「地域を見る公会計」

私たちが納めている税金は、だれがその使い途を決めているのでしょうか？よく報道などで「税金の無駄遣い」という言葉を目にしますが、それはいったいどういうことなのでしょう？では、どうすれば無駄遣いは無くなるのでしょうか？国や地方自治体のお金の使い方や行政サービスを、公会計という視点から見ることで、そのカラクリを解き明かしてゆきたいと思います。

国際ビジネスの現実と地平

— 寄付行動・原価計算・公会計 —

2020年11月14日(土) 10:00~12:00

定員
300人

Zoomウェビナーによるオンライン開催!
どなたでも受講可能です。

受講料: **無料** ※受講に係る通信料はご自身の負担になります。

申込人数が定員を超過した場合は抽選となる場合があります。



申し込み

11月9日(月)まで

以下の①~③をメール本文に記入のうえ右のQRコードもしくは次のメールアドレスに電子メールで送信してください。

①名前(ふりがな) ②年代(〇〇歳代) ③メールアドレス

✉ festa2020@pcf.city.hiroshima.jp



ZoomのウェビナーID・パスワード
のお知らせについて

申込フォームに入力いただいたメールアドレスに、ZoomのウェビナーIDとパスワードを送付します。
パソコンからのメール(@pcf.city.hiroshima.jp)を受け取れるよう設定しておいてください。

Zoomの入手について



ミーティング用 Zoom クライアントをダウンロードして、お使いになる、パソコンまたはスマートフォン等にインストールしておいてください。右のQRコードもしくは次のURLからダウンロードしてください。

<https://zoom.us/download> ※Zoom 利用や受講に係るインターネット環境等について、個別のサポートはいたしませんので、ご了承ください。

[講座についてのお問合せ]

公立大学法人広島市立大学 社会連携センター

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目 4-1
TEL: 082-830-1764 FAX: 082-830-1555
URL: <http://www.renkei.hiroshima-cu.ac.jp/>
E-mail: office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

[事業についてのお問い合わせ]

公益財団法人広島平和文化センター国際交流・協力課

〒730-0811 広島市中区中島町 1-5 (広島国際会議場 3 階)
TEL: 082-242-8879 FAX: 082-242-7452
URL: <http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd>
E-mail: internat@pcf.city.hiroshima.jp